

健疾発0401第2号
平成22年4月1日

各〔都道府県〕
〔政令市〕 衛生主管部（局）長 殿
〔特別区〕

厚生労働省健康局疾病対策課長

エイズ対策促進事業の実施について

標記については、平成14年3月27日付け健発第0327013号厚生労働省健康局長通知「エイズ対策促進事業について」の別紙「エイズ対策促進事業実施要綱」が新たに定められたところである。従って、その実施に当たっては、下記の事項についても併せて留意の上、円滑な実施が図られるようお願いする。

なお、本通知は本年4月1日より適用し、平成14年3月27日健疾発第0327001号厚生労働省健康局疾病対策課長通知「エイズ対策促進事業の実施について」は廃止する。

記

1 本事業は、エイズ対策の推進を図る観点から、地域の実情に応じた、きめ細かな事業を講ずるため、都道府県、政令市及び特別区（以下、「都道府県等」という。）が行うエイズ対策促進事業に対し、補助するものである。

2 本事業の内容は、以下のとおりとする。

(1) エイズ対策促進事業

① エイズ対策推進協議会等の設置・運営事業

各種のエイズ対策の推進を図るため、地域の実情を踏まえたエイズ対策についての計画・立案を行うエイズ対策推進協議会等の設置・運営を図る事業。

② エイズ対策推進に係る研修・人材養成事業

都道府県等及びエイズ治療拠点病院等においてエイズ対策を推進するために必要なマンパワーの養成し、診療技術等の向上を図るため、検査、相談、医療の従事者等に対する各種の研修を実施または研修へ派遣する事業。

③ 地域のエイズ対策に係る啓発普及活動事業

地域の住民、団体へのエイズに関する正しい知識の啓発普及は、エイズ対策の基本となるものである。

このため、NPO等と連携しながらエイズ対策を行い、多くの住民に対してエイズに関する知識の浸透を図るために実施する事業。

④ エイズ治療拠点病院等治療ケア促進事業

患者・感染者のより良い医療を確保するため、エイズ治療拠点病院等において、カウンセラー等の設置、派遣等を行うなど検査、相談、治療及び院内感染防止等の体制整備を図るために実施する事業。

(2) 地方ブロックエイズ対策促進事業

① ブロック内エイズ治療拠点病院連絡協議会等の設置、運営事業

各ブロックの実情に応じたエイズ対策等の計画・立案を行うエイズ治療拠点病院連絡協議会等の設置、運営を図る事業。

② ブロック内エイズ治療拠点病院に対する研修会・講習会の実施事業

ブロック全体におけるエイズ診療技術のレベルアップを図るため、治療・カウンセリング等について、ブロック内エイズ治療拠点病院の医療従事者等に対し研修会、講習会を実施する事業。

③ 調査研究事業

各ブロックにおけるエイズ対策の計画立案及びその実施に当たり、その基礎となる資料の収集に必要な各種調査研究を実施する事業。

④ ブロック内エイズ治療拠点病院等に対する相談事業

患者・感染者等からのエイズに関する相談やブロック内のエイズ治療拠点病院等の医師等からの治療や療養生活指導等についての相談に対応するとともに、情報等を提供する事業。

⑤ エイズ治療地方ブロック拠点病院医療従事者実地研修事業

エイズ治療地方ブロック拠点病院の医師、看護婦等をエイズ診療の経験が豊富な医療機関等へ派遣し、実地研修を行うことによりブロック内のエイズ治療拠点病院等のレベルアップを図るために実施する事業。

3 エイズ対策推進協議会等の積極的な活用

後天性免疫不全症候群に関する特定感染症予防指針（平成18年3月2日厚生労働省告示第89号）において地方自治体を中心となり、エイズ対策の実施にあたることとされており、地域の実情をふまえたエイズ対策の計画・立案を行うため、エイズ対策推進協議会の積極的な活用を行うこと。

4 関係団体等との連携

事業の計画、立案及び実施に当たっては、エイズの専門機関等からの意見を十分聴取し、関係機関や市町村等との連携を密にするとともに、地域住民の自主的な取り組みとともに積極的な協力の下に行うこと。